

株主のみなさまへ

# ちゅうでん

2022年6月

## Contents

ご挨拶  
中期経営計画について  
中期経営目標の達成に向けて  
招集通知の電子提供のご案内  
WEBアンケートの結果について  
2022年度3月期連結決算ハイライト  
株主総会決議結果のご案内





代表取締役会長  
勝野 哲

代表取締役社長  
林 欣吾

中部電力グループ企業理念

## 中部電力グループは、 くらしに欠かせないエネルギーをお届けし、 社会の発展に貢献します。

株主のみなさまにおかれましては、当社事業に対し日頃から格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。第98期定時株主総会では、会社提案議案についてご承認をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

近年、デジタルトランスフォーメーションの進展や新型コロナウイルスの感染拡大などにより、社会構造・生活様式が大きく変化する中、2050年カーボンニュートラル実現を目指し、エネルギー基本計画が改定されるなど、エネルギー事業を取り巻く環境は大きな転換点を迎えています。当社は、こうした事業環境の激変を新たなビジネスチャンスと捉え、昨年11月に「中部電力グループ経営ビジョン2.0」を策定いたしました。

足元では、ロシアによるウクライナ侵攻などを背景として、急激に燃料価格が上昇した結果、卸電力取引市場の価格が過去に例のない水準で高騰しました。これらの影響により、電源調達コストや需給調整コストが増加し、2019年に設定した中期経営目標の連結経常利益1,700億円に対して大幅な未達となりました。

至近の燃料価格水準は継続すると想定しており、電力の調達先や調達方法の見直しなど、燃料・電力市場の価格変動に対する耐性を強化し、グループを挙げて電力の安定供給に努めるとともに、早期に従前の利益水準への回復を図ってまいります。

本年4月には、「中期経営計画」を策定し、経営ビジョン2.0の目標達成に向けた中間地点である2025年度をターゲットとして新たに中期経営目標を定めました。本号では、その内容と、達成に向けた取り組みについてご紹介いたしますので、是非ご覧ください。

2022年度の配当予想につきましては、安定的な配当の継続を基本としながら、利益の成長を踏まえた還元に向けていくという株主還元方針にもとづき、2021年度の年間配当を安定的な配当として継続する水準である、1株につき年間50円を予定しております。

株主のみなさまには引き続きご理解・ご支援をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

2022年6月

表紙写真：井川ダムの全景

井川ダムは、1957年に大井川の中流部に建設された国内初の中空重力式コンクリートダムです。「2030年頃に再生可能エネルギーの320万kW（80億kWh）以上の拡大\*」という新たな目標に向け、今後も既設電源を有効活用しつつ、グループ一体となって水力をはじめ陸上風力や洋上風力、太陽光、バイオマス、地熱の電源開発を進めてまいります。

※保有・施工・保守を含む再生可能エネルギーの価値提供

## 中期経営計画のポイント

### STEP1

早期に1,500億円程度の経常利益水準まで回復

従前の利益水準への回復

連結経常利益

**1,500 億円程度**

- 市場変動性の高まりを踏まえたリスク管理の高度化
- グループ全体のかいぜん活動の推進による徹底したコストダウン

### STEP2

中期経営目標として定めた「2025年度に連結経常利益1,800億円、ROIC3.0%以上」達成に向け、戦略的投資などを通じた利益を獲得

中期経営目標：2025年度

ROIC

**3.0%以上**

連結経常利益

**1,800 億円以上**

■新たな収益源の獲得・拡大

- ・中部電力ミライズコネクトによるお客さまによりサービス
- ・中電不動産と日本エスコンによる不動産開発



### ROICとは

Return On Invested Capitalの略称で「ロイック」と読みます。「投下資本利益率」とも呼ばれ、企業が調達した資金(投下資本)に対して、どれだけ効率的に利益をあげることができたかを測定する財務指標です。

持続的な成長に向けた戦略的投資が拡大していく中、効率性の観点を一層重要視する必要があることからROICを目標化し、資本効率を意識した経営を実践してまいります。

$$ROIC = \frac{\text{税引後営業利益}}{\text{投下資本}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{投下資本}}$$

これを分解すると

$$ROIC = \frac{\text{税引後営業利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{投下資本}}$$

↓ 収益を上げる      ↓ 効率を上げる

## 中期経営目標・経営ビジョン2.0の実現に向けた経営基盤の強化

### 人財戦略の強化

中期経営目標や経営ビジョン2.0の実現には従業員一人ひとりの成長が不可欠です。2022年4月に設置した「人財戦略室」が中心となり、人財の多様化・高度化・適正配置に向けた戦略を強化することにより、人財一人ひとりが一層活躍できる環境や仕組みづくりを進めます。

#### 人財の確保

- 迅速な人財ギャップの解消
- 中途採用を含めた採用数の増加
- 職種・地域など多様な人財の確保

#### 人財の育成

- 事業拡大・変化に応じた分野別教育の強化
- DX・IT
- グローバル
- 新たな時代の安定供給

好循環

人財データの収集・分析

#### 人財データの戦略的活用

人財データプラットフォームの構築



多様な人財の活躍により  
中期経営目標・  
経営ビジョン2.0を  
実現

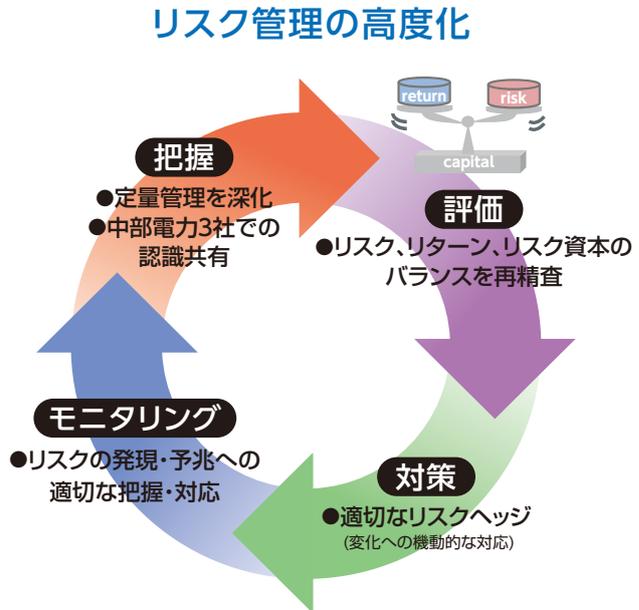
エネルギーの安定供給をはじめ「暮らしを支え、社会の発展に貢献」する企業風土が全ての人財の基盤

## STEP 1 基盤領域の利益回復

### 市場変動性の高まりを踏まえたリスク管理の高度化

至近の燃料価格水準は継続すると想定しており、これに対処するためには、市場対応力の強化が求められています。

市場価格の高騰による収支悪化リスクを低減させるべく、電源調達ポートフォリオの最適化や、デマンドレスポンスの効果的な活用、再生可能エネルギー発電出力の予測精度向上などの対策に取り組むとともに、リスク管理のさらなる高度化を目指し、リスクの把握・評価・対策・モニタリングのサイクルを着実に推進してまいります。



### グループ全体のかいぜん活動の推進による徹底したコストダウン

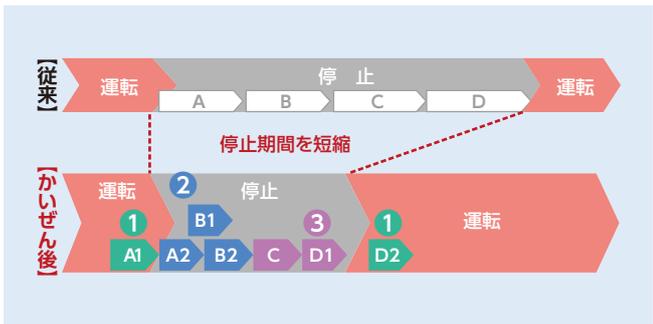
「かいぜん活動」推進の専任組織を設置し、現場作業から机上業務にわたる業務全般のスリム化・標準化を推進していきます。また、各部門のかいぜん内容について外部専門家からの指導を受けるかいぜん検討会や、良好

事例を表彰するかいぜんコンテストを開催し、かいぜん活動の定着・拡大を図り、徹底したコストダウンに努めていきます。

#### かいぜんの取り組み事例

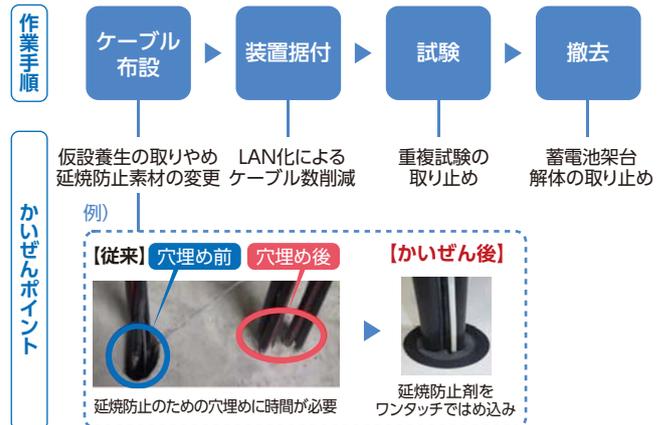
##### 再生可能エネルギーカンパニー 水力発電所の停止期間の短縮

発電機の停止を伴う点検・工事において、発電停止期間の短縮に取り組むことで、発電電力量の増加に貢献



##### 中部電力パワーグリッド 無停電電源装置取替工事の効率化

経年劣化した給電制御所の無停電電源装置の取替工事工程を見直すことで作業時間を3分の1に短縮 (29日→10日)



## STEP 2 新たな収益源の獲得・拡大

「戦略的投資領域」や「持ち株を通じた成長力獲得領域」からの利益貢献により、2025年度において300億円程度の利益増(2021年度比)を目指します。

### 戦略的投資領域

成長分野への積極的な投資により、「お客さま・社会への新たな価値の提供」、「利益創出」を実現していきます。

<具体的な取り組み>

Enecoを通じた欧州戦略の拡大、Bitexco Power Corporationを通じたアジア事業の拡大  
再生可能エネルギー電源の開発加速  
中部電力ミライズコネクトなどによるお客さまの生活によりそうサービスのご提供

### 持ち株を通じた成長力獲得領域

JERA・日本エスコンの自律的な事業運営により  
機動性を確保する一方、グループ全体での  
適切なマネジメントを通じ、収益拡大に努めます。



### 戦略的投資領域 Pick up!

#### 中部電力ミライズコネクトによるお客さまによりそうサービス

中部電力グループ各社やアライアンス先と連携・協働することにより、電気やガスにとどまらない新たな価値をお客さま起点で創出し、日本全国にお届けしていきます。

#### お届け中のサービス

##### ビジネス

- アルバイトマッチング「シェアフル」
- 従業員向け福利厚生サービス「コネクトWELBOX」
- 駐車場シェアリング「特P」

##### 家計相談

- ライフデザイン

##### 保険

- ミライを結ぶがん保険
- 賃貸向け火災保険

##### お買い物

- コストコ買い物代行「Kacchao」(カッチャオ)

Kacchao(カッチャオ)は、コストコで販売している、人気のデリ・生鮮食品をはじめとした1,200品目以上の商品を、どなたでも専用アプリからご注文いただけるサービスです。現在の配送エリアは、北名古屋市および名古屋市の一部の地域に限られますが、今秋を目途に名古屋市および近郊都市まで拡大してまいります。



Kacchaoのサービスはこちらから



### 持ち株を通じた成長力獲得領域 Pick up!

#### 中電不動産と日本エスコンによる不動産開発

中部電力グループのエネルギー事業や、新たなコミュニティ形成を目的とした不動産事業などと連携することにより、新しいまちづくりや暮らしの提案、それに伴うこれまでにない住まいの創出、さらにはにぎわいあるまちづくりや地域再生など、「ライフ・デベロッパー」としての役割と機能を一層高めていく事業を展開します。

今後の株主通信「ちゅうでん」で特集いたします!

# 招集通知の電子提供のご案内

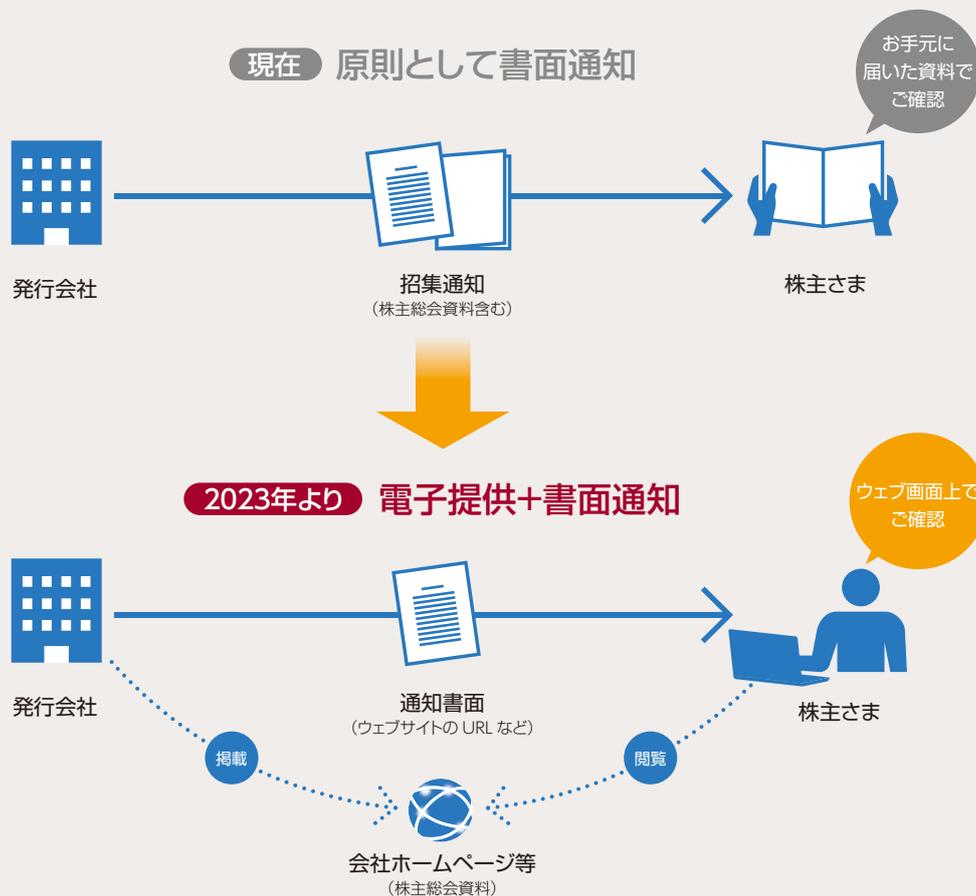
## 株主総会資料の電子提供制度の概要

### 来年の株主総会から招集通知が電子化されます！

会社法改正によって導入された株主総会資料の電子提供制度とは、株主さまの個別の承諾を得なくとも、招集通知等を自社のホームページ等のウェブサイトに掲載する方法により、適法に株主さまに提供したものとす  
る制度で、2023年の株主総会より開始されます(上場会社については、電子提供制度の導入が法令上、義務付けられております)。

これまでは、株主さまに対して招集通知をご郵送しておりましたが、本制度により、原則として、総会日時・場所・議案内容・株主総会資料の掲載されているURL等が記載されている通知書面をご郵送することとなりますので、株主さまは、通知書面をもとにウェブサイトへアクセスすることで招集通知の全文をご確認いただくこととなります。

### 2023年より電子提供制度を導入



#### 招集通知の電子提供のメリット

- 会社が招集通知の印刷や郵送のために要する時間や費用を削減することができるようになり、これまでよりも早期に株主さまに対してウェブサイトを通じて内容が充実した招集通知の提供が可能となります。
- いつでも、どこでもウェブサイトを通じて株主総会資料の確認が可能となります。
- 従来、印刷していた株主総会資料について印刷の紙を減らすことができます(環境面への配慮)。

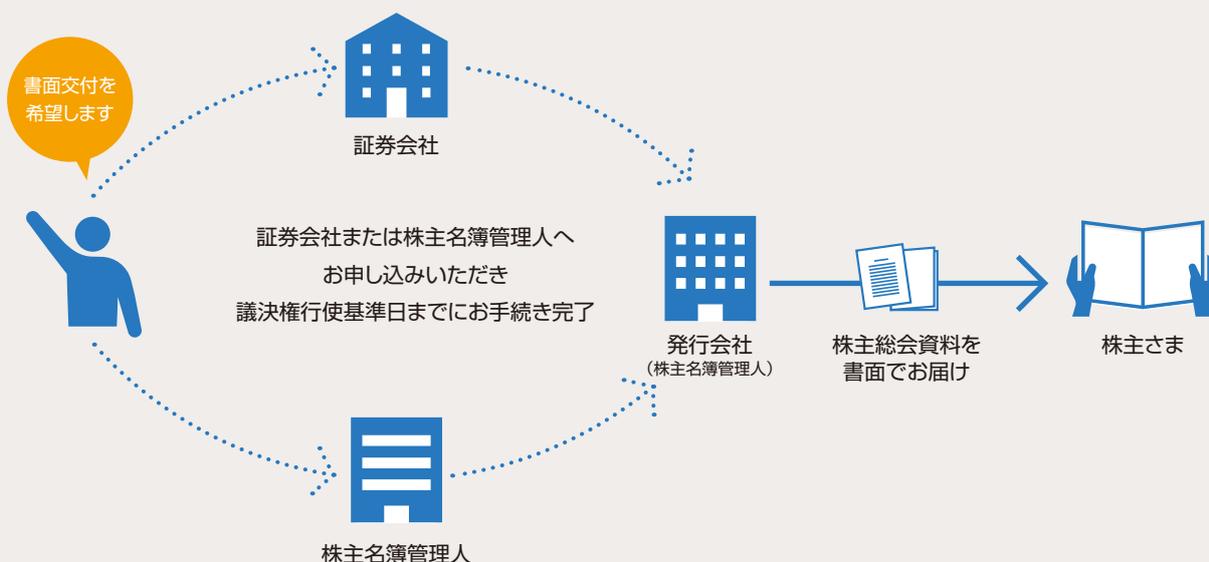
## インターネットのご利用が困難な株主さまへ

議決権行使基準日までに請求することにより、書面の招集通知の交付を受けることができます（「書面交付請求」といいます）。

インターネットのご利用が困難である等の事情があり招集通知の書面交付をご希望の株主さまにおかれまし

ては、書面交付請求の受付開始日の**2022年9月1日以降**に、お取引のある証券会社または株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行へ、お申し出ください。株主総会の議決権行使基準日（3月31日）までにお手続きいただくことで、書面でお受け取りいただくことが可能です。

### 招集通知の書面交付をご希望の場合



#### 電子提供への切り替えお手続きは不要です

書面交付請求をしない場合は、自動的に電子提供に切り替わりますので、インターネットのご利用が可能な株主さまにおかれましては、**お手続き等は不要**です。

株主総会資料の電子提供制度の趣旨や、環境面への配慮等を踏まえ、**招集通知の電子化にご理解・ご協力**のほどよろしくお願いいたします。

### 次号より株主通信も電子化します！

これまで株主のみなさまに毎年6月と11月に株主通信「ちゅうでん」を郵送していましたが、株主総会資料の電子提供制度が開始されることや環境面への配慮の観点から、次回の11月号より郵送をやめ、会社ホームページへの掲載のみとさせていただきます。

これまで以上に有意義な情報やコンテンツを掲載できるよう努めてまいりますので、ぜひともインターネットをご利用いただき、引き続き株主通信をご覧いただきますようよろしくお願いいたします。

株主通信の  
掲載HPは  
こちら！  
バックナンバーも  
掲載



# WEBアンケートの結果について

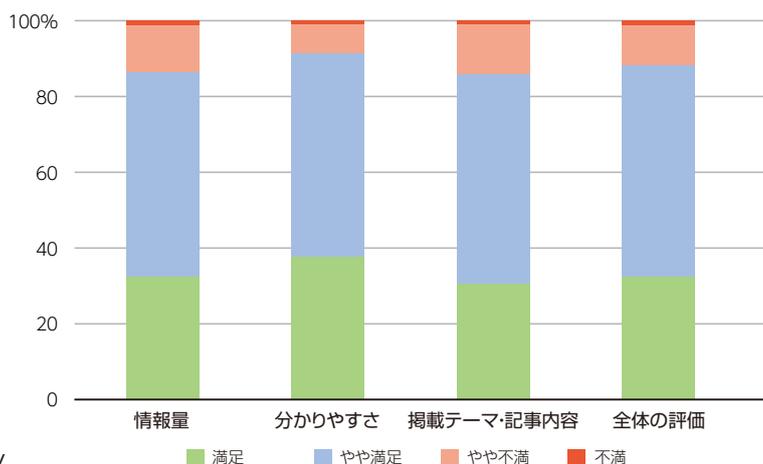
「ちゅうでん2021年11月号」でご案内したWEBアンケートには、多くの株主さまからご回答をいただきました。ご協力いただき誠にありがとうございました。いただいた貴重なご意見を、今後の活動に活かしてまいります。

本アンケートの詳細な結果は、以下のQRコードまたはURLよりご確認ください。



[https://www.chuden.co.jp/ir/ir\\_kabunushi/kabunushi\\_results/](https://www.chuden.co.jp/ir/ir_kabunushi/kabunushi_results/)

## アンケート結果の一部抜粋(株主通信の評価)

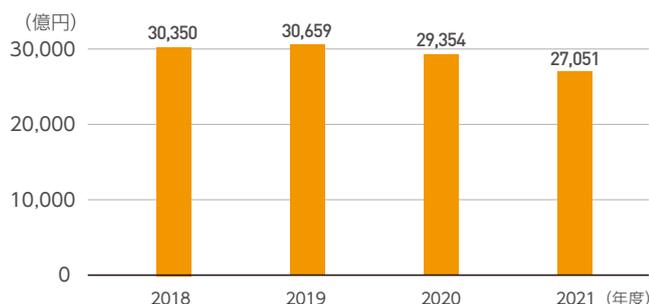


# 2022年3月期 連結決算ハイライト

2021年4月1日～2022年3月31日

## 売上高

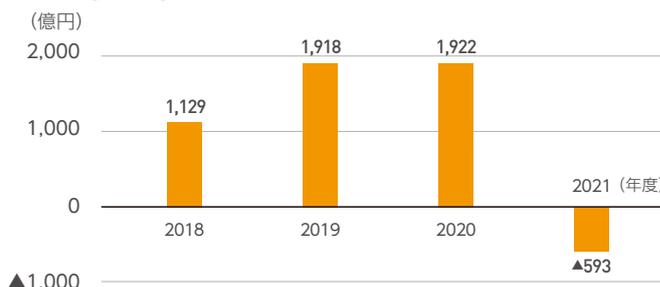
2兆7,051億円



「収益認識基準に関する会計基準」の適用影響などから、前期に比べ2,302億円の減収。

## 経常損益

▲593億円



燃料事業・国内火力事業を営むJERAの利益増加はあったが、燃料価格の変動が電力販売価格に反映されるまでの期ずれ影響による損益の悪化やミライズにおける卸電力取引市場価格の高騰による電源調達コストの増加などから、前期に比べ2,515億円の減益。

より詳しい決算情報は、右のQRコードからご覧ください。→



# 株主総会決議結果のご案内

環境面への配慮等を踏まえ、決議通知の郵送を廃止し、会社ホームページに決議の結果を掲載させていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

株主総会の決議結果に加え、2021年度の「事業の経過およびその成果」・「収支の状況」をまとめた動画や、株主総会当日に社長が当社の「対処すべき課題」をご説明した動画を当社ホームページに掲載いたします。右のQRコードからご覧ください。



## 中部電力株式会社

〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地  
TEL:052-951-8211(代表) <平日9:00~17:00>

※ QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。